

放射線科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「子宮頸癌に対する Dual energy CT-based IGBT の有用性についての研究」への協力のお願い

放射線科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2019 年 4 月 1 日～倫理審査許可日の間に、当科において、子宮頸癌に対する腔内照射を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2030 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

本研究では、子宮頸癌に対する腔内照射の当院での治療精度を評価するとともに、治療成績についてもまとめ、予後予測因子の探索を行います。本研究では対象期間の治療患者データを用い、治療計画の質の検討と、局所制御率、骨盤内制御率、有害事象発生率が抽出したパラメータで予測できるかを解析します。当院での最新 CT 装置（Dual energy CT）を用いた画像誘導腔内照射（Dual energy CT-based IGBT）における治療技術の発展と治療成績の向上につなげようとするものです。

研究に用いる試料・情報の種類：

以下の項目について、診療録および治療計画装置より取得します。これらはすべて、日常診療で実施された項目です。

一般身体所見：年齢、性別、体重、P.S.、合併症

血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板数、好中球数、単球数、リンパ球数

生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、Na、K、Cl、Mg、腫瘍マーカー

画像検査：治療前・治療中・治療後の CT、MRI、PET/CT

病理所見：組織型

自他覚症状、身体所見

治療計画時のデータ：腫瘍体積、臨床標的体積、リスク臓器、治療計画線量分布

経過観察期間、転機

データの利用開始日：2024 年 2 月 1 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院

長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

医学部附属病院 放射線科
電話番号：058-230-6437
氏名：伊東 政也

研究責任者

医学部附属病院 放射線科
氏名：伊東 政也

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸1番1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp